**肝炎等克服政策研究事業を利用した**

資料３

**大阪府における肝炎フォローアップ事業について**

**１　概要**

大阪府が実施する無料肝炎ウイルス検診（委託医療機関実施分。以下「検診」という。）における精検未受診者に対して、平成24年度から電話によるフォローアップを実施してきた。しかしながら、電話がつながらないなど、効率が非常に悪いこともあり、今年度、国と協議し肝炎等克服政策研究事業として、国立感染症研究所研究班と共同で郵送によるファローアップを実施することとした。

なお、調査票を送付する際に、精検受診勧奨を行うとともに、Ｃ型肝炎ウイルス陽性者には、研究事業で作成された勧奨用リーフレットも同封した。

**２　対象者**

平成25年度・平成26年度要精検者209名のうち、申込書に「過去に治療あり」と記載のあった者20名や精検結果報告書を受領している者48名を除く141名。

**３　実施方法**

平成28年1月13日に発出し、平成28年1月29日締切。

**４　結　　　果**

平成27年１月29日現在回答（43名）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 送付数(A) | あて所不明（B） | 対象者数（A）-(B) |  | 回答数(C) | 本人死亡等（D） | 分析数（C）-(D) |
|  | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 |
| ２５ | ３２ | ２９ | １ | ７ | ３１ | ２２ | １０ | ９ | １ | 　　２ | ９ | ７ |
| ２６ | ３９ | ４１ | ０ | ５ | ３９ | ３６ | １３ | １４ | ０ | ０ | １３ | １４ |
| 計 | ７１ | ７０ | １ | １２ | ７０ | ５８ | ２３ | ２３ | １ | 　２ | ２２ | ２１ |
| 総計 | １４１ | １３ | １２８ | ４６ | ３ | ４３(対対象者比33.6%) |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回答 | Ｂ型 | Ｃ型 | 計 |
| はい | １０名 | １７名 | ２７名 |
| いいえ | １０名 | ４名 | １４名 |
| 無記入 | 　２名 | 　０名 | ２名 |

各質問の回答数

Ｑ１　ウイルス検診で「肝炎ウイルスが陽性または

感染している可能性が高い」と判定された際に、

紹介された肝炎専門医療機関（精密検査）を受診しましたか(43名)

Ｑ２　Ｑ１で“いいえ”の回答された方々の理由（14名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回答 | Ｂ型 | Ｃ型 | 合計 |
| 症状がないので行く必要がないと思っていた　 | ４名　 | １名 | ５名 |
| （仕事などで）受診する時間がなかった | ０名 | ０名 | ０名 |
| 精密検査を受診するのを忘れていた | ０名 | ０名 | ０名 |
| 受診しようと思えばできるが面倒だから | ０名 | ０名 | ０名 |
| 検査を受けた医療機関で定期的に肝機能検査を受診しているため　 | ２名 | ２名 | ４名 |
| 検査結果を聞いていない（聞きに行けていない） | ２名 | ０名 | ２名 |
| 経済的な負担があるから　 | ０名 | ０名 | ０名 |
| その他（理由を記入してください | ２名 | １名 | ３名 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 専門医療機関での診断結果 | 治療を受けている | 治療を受け終了 | 治療を受けていない | 計 |
| 医療機関を定期的に受診 | 特に何もしていない | 無回答 |
| 無症候性キャリア | Ｂ型 | ０名 | ０名 | ５名 | ２名 | １名 | ８名 |
| Ｃ型 | １名 | ５名 | ２名 | １名 | ０名 | ８名 |
| 慢性肝炎 | Ｂ型 | １名 | １名 | ０名 | ０名 | ０名 | ２名 |
| Ｃ型 | ３名 | ４名 | ０名 | ０名 | ０名 | ７名 |
| 肝硬変 | Ｂ型 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 |
| Ｃ型 | １名 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 | １名 |
| 計 | Ｂ型 | １名 | １名 | ５名 | ２名 | １名 | 10名 |
| Ｃ型 | ５名 | ９名 | ２名 | １名 | ０名 | 17名 |

Ｑ３～Ｑ６　Ｑ２で“はい”の回答された方々の状況(※Q1で無記入の者からの回答を含む)

○　専門医療機関受診は27名(Ｂ型10名、Ｃ型17名)であり、受診割合は62.8%(27名/43名)となる。Ｃ型では専門医療機関を受診し14名が治療を受け、残り３名のうち２名も医療機関で定期的に受診している状況である。Ｂ型10名も医療機関での治療や定期的に受診という70%（7名/10名）の方が、医療機関とのかかわりがある。

○　専門医療機関未受診者はＢ型のほうが多い（10名/14名）。

○　未受診理由は、「症状がないので行く必要がないと思っていた」が5名、「検査結果を聞いていない（聞きに行けていない）」が2名となっている。また、「経済的な負担があるから」の理由で、精密検査を受診していない方はいない。

○　治療を受けている・治療を終了されていた方16名全員は、医療費助成を利用している（していた）｡